

静岡市清水文化会館マリナート 利用におけるチェックリスト

市文化施設利用におけるチェック兼同意書でチェックする際に以下の内容と合わせてチェックしてください。

【主催者様に実施していただくこと】

※市の方針により随時更新します。2021.06.30更新

同意書 No	項目	チェック詳細																																																											
1	体調管理について	<ul style="list-style-type: none"> ●体調がすぐれない人への来館自粛(※同意書No1参照)の告知(HP、チラシ、当日掲示) ●スタッフ、出演者全員の体調管理(検温、健康チェック) ●サーモグラフィや非接触体温計、接触確認アプリの活用も検討ください。 																																																											
2	衛生管理について	<ul style="list-style-type: none"> ●消毒液の準備(手指のほか、備品など触る可能性があるものに使用) ※共用部は館が消毒、来場者・使用備品は主催者が消毒 ※休憩時間を長くして消毒できる時間を確保、使わない場所は進入禁止にするなど消毒負担を減らす工夫も推奨します。 ●マスクの着用(スタッフ、来館者とも周知)※マスクは熱中症注意 																																																											
3	3密対策について	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーシャルディスタンスの確保(1~2m、3~4m)※舞台、楽屋、ホワイエ、客席等全てにおいて ●3密回避のための入場制限(列整理)への対応(列の間隔をあけるほか、要請定員以上の場合は入場制限) ※時間差入場の工夫(開場前列の減)、規制退場の工夫等をご検討ください。 ※休憩時間のトイレの列にも注意をしてください。(立ち位置マーク等) ●もぎりや案内等スタッフの安全対策(マスク、手袋着用、配布物中止等を検討) ※もぎらずに券面チェックのみまたは回収とする、休憩時間の分散、ユニフォームの使い回しはしない等ご検討ください。 																																																											
4	名簿の作成について	<ul style="list-style-type: none"> ●来館者名簿の作成と感染者が出た場合の保健所への情報提供 ※マリナートへの報告も併せてお願いします。 ●居住地差別防止の徹底(住所や職業による差別をしない) ●感染者が発生した際に来館者に注意喚起が行える体制の構築(HP上での事実周知、来館者に行動履歴をとることを促す等) 																																																											
5	収容定員について	<ul style="list-style-type: none"> ●人数制限の遵守 (9月19日~8月末日まで※政府ガイドラインによる) ※6/17付内閣官房文書より <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>定員または面積 (通常時)</th> <th>客席での大声の発声 /声援が想定される 催事 (50%以下)</th> <th>※1客席での大声の 声援等がないことを前 提とした催事 (100%以下)</th> <th></th> <th>定員または面積 (通常時)</th> <th>十分な間隔が とれる目安定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>1,513人</td> <td>756人</td> <td>1,513人</td> <td>大ホール舞台</td> <td>反響板204㎡</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>中ホール利用</td> <td>714人</td> <td>357人</td> <td>714人</td> <td>大楽屋</td> <td>42.8㎡</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>292人</td> <td>146人</td> <td>292人</td> <td>中楽屋</td> <td>28㎡</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー(全面)</td> <td>500㎡</td> <td>166人</td> <td rowspan="7">※2 適切な間隔(1m)を とる</td> <td>個室楽屋</td> <td></td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー1/4区画</td> <td>最小122㎡</td> <td>40人</td> <td>小ホール舞台</td> <td>反響板69㎡</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td>163㎡</td> <td>54人</td> <td>中楽屋</td> <td>32㎡</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>練習室1</td> <td>30㎡</td> <td>10人</td> <td>個室楽屋</td> <td></td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>練習室2</td> <td>33㎡</td> <td>10人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 声援等がないこと=マスク着用後外さないことの徹底、出演者からも発声しないよう呼びかけ、煽らない等の運営ができることが条件 ※2 定員がないものは、十分な間隔がとれる距離(面積㎡÷3以下)になるよう定員設定</p>	施設名	定員または面積 (通常時)	客席での大声の発声 /声援が想定される 催事 (50%以下)	※1客席での大声の 声援等がないことを前 提とした催事 (100%以下)		定員または面積 (通常時)	十分な間隔が とれる目安定員	大ホール	1,513人	756人	1,513人	大ホール舞台	反響板204㎡	68人	中ホール利用	714人	357人	714人	大楽屋	42.8㎡	14人	小ホール	292人	146人	292人	中楽屋	28㎡	9人	ギャラリー(全面)	500㎡	166人	※2 適切な間隔(1m)を とる	個室楽屋		1人	ギャラリー1/4区画	最小122㎡	40人	小ホール舞台	反響板69㎡	23人	リハーサル室	163㎡	54人	中楽屋	32㎡	10人	練習室1	30㎡	10人	個室楽屋		1人	練習室2	33㎡	10人			
施設名	定員または面積 (通常時)	客席での大声の発声 /声援が想定される 催事 (50%以下)	※1客席での大声の 声援等がないことを前 提とした催事 (100%以下)		定員または面積 (通常時)	十分な間隔が とれる目安定員																																																							
大ホール	1,513人	756人	1,513人	大ホール舞台	反響板204㎡	68人																																																							
中ホール利用	714人	357人	714人	大楽屋	42.8㎡	14人																																																							
小ホール	292人	146人	292人	中楽屋	28㎡	9人																																																							
ギャラリー(全面)	500㎡	166人	※2 適切な間隔(1m)を とる	個室楽屋		1人																																																							
ギャラリー1/4区画	最小122㎡	40人		小ホール舞台	反響板69㎡	23人																																																							
リハーサル室	163㎡	54人		中楽屋	32㎡	10人																																																							
練習室1	30㎡	10人		個室楽屋		1人																																																							
練習室2	33㎡	10人																																																											
	その他利用条件 (飛沫対策、換気)	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフ間、舞台上(舞台袖含む)でも距離確保を意識。楽屋での飲食は使い捨てのものを利用。 ●大声、対面した会話はNG=吹奏楽、合唱、商談、ワークショップ等は特に注意。人数規模の縮小、距離対策を検討。 ※飛沫等(楽器使用時のつば抜き等)は、各自処理(唾等はふき取りや消毒、持ち帰り)をお願いします。 ●ドア開放(他利用者、音漏れなしの場合)または30分に1回換気のための休憩(5~10分程度)をとる。※ギャ・リハ・練 																																																											
6	情報共有について	●スタッフへの指示、伝達、レクチャをお願いします。																																																											
7	職員指示について	●上記1~6条件が遵守できない場合、職員より改善指示または、利用中止指示をさせていただきます場合があります。																																																											
8	情報提供について	●県外参加者が相当数(30名程度)想定される、または1000人以上の規模の催事について提供予定です。																																																											

※↓同意書No.1抜粋

<p>施設の利用にあたり、以下の場合は来館を自粛させる等、感染防止対策に協力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 37.5度以上の発熱または平熱比1度超過の場合 ・ 呼吸困難・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合 ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合 等 <p>※1 過去2週間以内に感染が拡大している国・地域※への訪問歴や移動歴がある場合については、留意して行動するよう注意喚起をおこなってください。 ※ 静岡県が発表している『静岡県新型コロナウイルス警戒レベル』内の「特に慎重に行動」及び「回避」地域</p> <p>※2 感染拡大防止のため、接触確認アプリ等を活用してください。</p>

参考：【館が実施すること】

- 来館制限の周知（HP・サイネージ等）
- 共用部分の消毒（ドア、スイッチ、エレベータ、手すり等）※備品は含まず（舞台機材については舞台スタッフが対応）
- 換気、空調管理（利用前30分間は換気100%し、利用中は熱中症対策も鑑み空調しながら適宜換気）
- 休憩スペースの撤去（リハ室前、大ホールホワイエ）※対面NG一方向にセッティング
- 感染の疑いのある人が出た場合に備えた装備の準備（手袋、カッパ、マスク、キャップ）
- 緊急連絡先の整理（保健所を追加）
- ごみの有料処理サービスは休止、急須・湯呑等の貸し出しサービスは中止
- HPへの来館制限の告知（原則静岡市へのリンク）、感染者が出た場合の事実公表への協力
- ハンドドライヤー使用中止
- 事務所受付にビニールカーテン設置（飛沫防止対策）、来館名簿（記帳）の設置
- 打合せ人数の制限（3名以内を推奨）
- No8該当催事の静岡市及び静岡県への情報提供